

かしはら 田んぼの学校 -誰でもできる有機栽培の米作り-のための

記念講演会・研修生募集説明会

令和8年1月18日(日) 13:00 ~ 16:30

場所 / 中央公民館 3階 講堂 定員 / 100名
(檀原市小房町9-23)

ごあいさつ

本市では、令和4年3月に「檀原市」、「奈良県農業協同組合檀原営農経済センター」、「かしはらオーガニック」の三者において、檀原市の学校及びこども園の給食における食材となる地場産農産物等のより一層の活用に関し、相互に連携及び協力をして取り組む事項について協定を締結しました。

この協定は、安心な地場産の有機農業による農産物等を活用することにより、子どもたちの心身の健全な育成を図るとともに、継続的な地産地消の推進等を目的としています。

学校やこども園に檀原市産の有機栽培のお米を供給することを目指し、この度、研修制度として「かしはら田んぼの学校 -誰でもできる有機栽培の米作り-」を開講します。また、研修に先立ち多くの方が有機農業に興味を持ってもらえる機会を提供するために講演会を開催します。

ぜひ、受講いただき有機農業による米作りの担い手となって活躍されることを期待いたします。

檀原市長 亀田 忠彦

記念講演会 13:30~15:30 (受付/13:00~)

講師 NPO 法人民間稲作研究所 代表者 舘野 廣幸 様

所在地/栃木県河内郡上三川町鞘堂72 HP/<https://www.inasaku.org/>

平成9年に発足し平成13年(2001年)NPO法人となった民間稲作研究所は、有機稲作の技術確立に取り組まれ、成苗2本植研究会から数えると41年間の歳月を費やし「誰でも何処でもできる有機稲作の技術体系」を完成されました。

環境創造型稲作「いのち育む有機稲作」を柱に、化学合成した農薬や化学肥料を一切使わずに、自然環境を活かし利用することで、日本の主食である米を効率よく生産する方法を研究されています。国内外の農業者・行政担当者・市民・学生・生協関係者などを対象とした有機農業に関する半日、一日研修、さらに、有機農業者の子弟や新規就農者を対象に実習を中心とした1年~2年間の宿泊研修もされ、千葉県いすみ市の学校給食の有機米供給のための栽培指導など、国内外の有機農業者の支援を長らく続けておられます。

15:40~16:30 研修生募集 説明会・質疑

第一期研修生募集のための説明会を開催します。すでにお米を作られている農家の方、一般慣行栽培のお米作りから有機栽培に転換したいと考えておられる方、経験はないが自分で無農薬のお米作りに挑戦したいと考えておられる方も大歓迎です。ご興味のある方は説明会にお越しください。

申込受付期間/令和7年12月12日(金)まで 下記QRコードよりお申し込みください。

お問い合わせ/檀原市 農政課 農政係まで 電話 0744-21-1213

申し込みはこちら



檀原市
KASHIHARA CITY

